

確 認 事 項

- 選手は前の班が最終種目に移動したら、召集場所に集まること。

- 演技前練習及び演技中の種目間練習について

《男女とも》ローテーションに「休み」があってもなくても **※令和元年度から(近畿に合わせる)**

- 演技前練習は演技1種目目から入る。時間は入退場・種目移動の時間を含み、1種目6分間（最終種目練習終了後、移動、あいさつし2分アップで演技）。
- 演技中の種目間練習は、2分とする。
種目移動の時間を含まない。（アナウンスあり）

- 採点中の練習は、採点に支障のない限り認める。

- オーダー用紙（複写）の記入方法

受付時にオーダー用紙をもらい、**プログラム順にすべての選手名を書く。(最大6人)**

NO. の所に演技順を記入（1～4）。

種目別に作成し、種目ごとに提出する。

個人班は、プログラム掲載一番上の学校が個人班分を記入する。まとめて1枚。

- 着地マット（セーフティーマット）は使用しても良いが、過失は減点の対象となる。

男子 …（鉄、跳） 女子・・・（跳、均）

- ロイター板

男子 …（跳スプリング 1）

女子 …（跳スプリング 1、平均スプリング 1）

- 跳馬（跳び箱を使用）高さは125cmを目安とする。※8段仕様で135cm規格のもの

（男子 … 7段

女子 … 7または6段）